

第5回教育研究評議会議事要録

1 日 時 令和4年9月14日（水）14時00分～14時55分

2 場 所 F会議室（総合学生支援棟3階）

3 出席者 佐古議長，大石評議員，梅津評議員，美馬評議員，高橋評議員，
田中評議員，原評議員，小澤評議員，武田評議員，内藤評議員，
小坂評議員，吉井評議員，原田評議員，福井評議員，川上評議員

陪席者 近藤監事，井関監事

欠席者 秋田評議員

4 審議事項

（1）テニユア付与の可否及び職位の決定について【資料1-1～1-4】

【資料回収1-2，1-4】

梅津評議員から，資料1-1～1-4に基づき，人事委員会でのテニユアトラック教員のテニユア付与及び職位の審査結果について説明があり，審議の結果，原案のとおり，令和5年4月1日付けでテニユア付与をすることについて，これを承認した。

（2）教員の選考開始について

①国際教育協力分野等担当准教授の教授昇任について【資料2-1】

武田評議員から，資料2-1に基づき，国際教育協力分野等担当准教授を学長戦略により，令和5年4月1日付けで教授に昇任することの申出について説明があり，審議の結果，原案のとおり，教員の選考を開始することについて，これを承認した。

②日本史学担当准教授の教授昇任について【資料2-2】

内藤評議員から，資料2-2に基づき，日本史学担当准教授を学長戦略により，令和5年4月1日付けで教授に昇任することの申出について説明があり，審議の結果，原案のとおり，教員の選考を開始することについて，これを承認した。

③保育内容担当准教授の教授昇任について【資料2-3】

小坂評議員から，資料2-3に基づき，保育内容担当准教授を学長戦略により，令和5年4月1日付けで教授に昇任することの申出について説明があり，審議の結果，原案のとおり，教員の選考を開始することについて，これを承認した。

④学習指導論担当准教授の教授昇任について【資料２－４】

小坂評議員から、資料２－４に基づき、学習指導論担当准教授を学長戦略により、令和５年４月１日付けで教授に昇任することの申出について説明があり、審議の結果、原案のとおり、教員の選考を開始することについて、これを承認した。

⑤幾何学担当講師の准教授昇任について【資料２－５】

内藤評議員から、資料２－５に基づき、幾何学担当講師を学長戦略により、令和５年４月１日付けで准教授に昇任することの申出について説明があり、審議の結果、原案のとおり、教員の選考を開始することについて、これを承認した。

なお、梅津評議員から、本講師は、議題（１）のテニユア付与の職位と異なるが、本件の昇任人事が認められた際は、テニユア付与の職位も准教授となる旨の補足説明があった。

（３）下関市立大学との連携協定締結について【資料３】、【参考資料】

大石評議員から、資料３及び参考資料に基づき、第３回運営会議（７月１９日開催）において下関市立大学との連携協定締結を進めることが認められたことについて説明があり、審議の結果、原案のとおり、連携協定締結にむけて協議を進めていくことについて、これを承認した。

なお、本件は、９月２６日（月）開催の役員会に上程した上で、下関市立大学と締結に向けた協議を進めていく旨併せて説明があった。

（４）ピュージェット・サウンド大学との国際学術交流協定の更新辞退について

【資料４】

小澤評議員から、資料４に基づき、ピュージェット・サウンド大学との国際学術交流協定について、ピュージェット・サウンド大学から、カウンターパート不在による更新辞退の申出があったことから、国際交流委員会において、辞退はやむを得ないとの判断に至った旨説明があり、審議の結果、原案のとおり、更新を行わないことについて、これを承認した。

（５）鳴教大版「トランスファラブルスキル」の編成について【資料５】

梅津評議員から、資料６に基づき、学生が、社会で広く活用できる汎用的なスキル（トランスファラブルスキル）等を身に付けた上で修了できるよう、組織的かつ体系的な教育・研究指導を通じて修得すべきスキル・資質・能力と、それに対応するプログラムが整理された上で可視化・実施する必要がある旨説明があり、審議の結果、原案のとおり、修士課程において先行的に４領域１３観点により構成した鳴教版「トランスファラブルスキル」を編成することについて、これを承認した。

(6) その他

特になし

報告事項

(1) 教員選考委員会の設置について【資料6】

梅津評議員から、資料6に基づき、第4回教育研究評議会で選考の開始が承認された教員人事について、以下の教員選考委員会を設置し、委員を選出した旨報告があった。

- ・保健体育科教育担当教員選考委員会
- ・特別支援教育（教育学・心理学）担当教員選考委員会
- ・情報教育システム担当教員選考委員会
- ・ラーニングアナリティクス担当教員選考委員会
- ・解析学担当教員選考委員会
- ・美術科教育学担当教員選考委員会

(2) 研究生（外国人留学生）の受入方針について【資料7】

小澤評議員から、資料7に基づき、新型コロナウイルス感染症の影響により、受入を一時停止していた海外居住の研究生（私費外国人留学生（JICA 派遣を除く））の入国が完了したため、令和5年4月からの新たな研究生（外国人留学生）の受入を再開する旨報告があった。

(3) 令和4年度ベストティーチャー賞受賞について【資料8】

佐古議長から、資料8に基づき、令和4年度のベストティーチャー賞受賞者を決定し、令和4年10月3日(月)に授賞式を行う旨報告があった。

(4) 成果を中心とする実績状況に基づく配分に係るインセンティブ配分方針について【資料9】

大石評議員から、資料9に基づき、本学の教育研究の一層の推進と学術研究の進展を図るため、学長のリーダーシップによるインセンティブを確保することで、科学研究費助成事業等の獲得増及び運営費交付金における「成果を中心とする実績状況に基づく配分」についての配分率向上を図り、本学の財政基盤の健全化に資することを目的とするため、各科学研究費助成事業申請者及び受託・共同研究等受託者に対して、学長戦略経費から500万円を財源として配分することとした旨報告があった。

(5) その他

特になし

○10月開催の総務委員会及び教育研究評議会は、合同形式により10月12日(水)13時10分から開催する。